

平成 18 年 11 月 2 日

各 位

西日本シティ銀行

法人向け新サービスの取扱について

西日本シティ銀行（頭取 久保田勇夫）は、中小企業のみなさまが抱えるさまざまな問題の解決のお役に立つため、金融分野からの最適なソリューションのご提供を目指しております。

その一環として、今般、お取引先企業が保有する、売掛金や受取手形等の売上債権の回収に係るリスクの軽減を図る新サービス、「売上債権保証サービス」のご紹介を開始しますのでお知らせいたします。

また、当行の紹介により、株式会社大平様が、企業の知名度や客観的信用力の向上に役立つ、S & P「中小企業格付け」の継続取得と「a a a（トリプル・エー）」へのランクアップを達成されましたので、あわせてお知らせいたします。

詳細は別紙をご参照ください。

以上

～イー・ギャランティ(株)との業務提携により
お取引先企業の代金未回収リスクを軽減～
「売上債権保証サービス」紹介業務の取扱開始

当行では、お取引先企業の、売上債権回収時の未回収リスク軽減を図るため、企業間取引の与信支援サービスを幅広く展開するイー・ギャランティ(株)と提携して「売上債権保証サービス」の取扱を、平成18年11月6日より開始いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 売上債権保証サービスの概要

- (1) 「売上債権保証サービス」とは、企業が保有する売上債権（売掛金・受取手形）について、保証会社が販売先1社毎にあらかじめ保証限度額を定め、その範囲内で売掛金・受取手形の決済を保証する業務で、当行は、ご利用を希望されるお取引先企業に保証会社を紹介取次いたします。
- (2) 万が一、販売先の倒産等、不測の事態により、お取引先が保有する売上債権が回収不能となった場合、保証会社が保証限度額の範囲内で代金（保証金）をお支払いたします。

2. 本サービス導入のメリット

- (1) 販売代金の回収不能リスクを低減
万一、保証先（販売先）が倒産した場合には、保証限度額の範囲内で売上債権と引き換えに保証会社から支払が受けられますので、販売代金の保全が図れます。
- (2) 販売促進・販売先拡大が可能に
回収不安が減少することにより、既存販売先はもちろん、新規開拓先に対しても安心して積極的な販売促進を行うことができるようになります。
また、企業審査のプロである保証会社の与信判断をお取引先の与信管理に役立てていただくことも可能です。

当行は、今後もニーズとニーズを結びつける情報仲介機能を活用して、中小企業の皆様が抱える様々な問題の解決支援に取り組んで参ります。

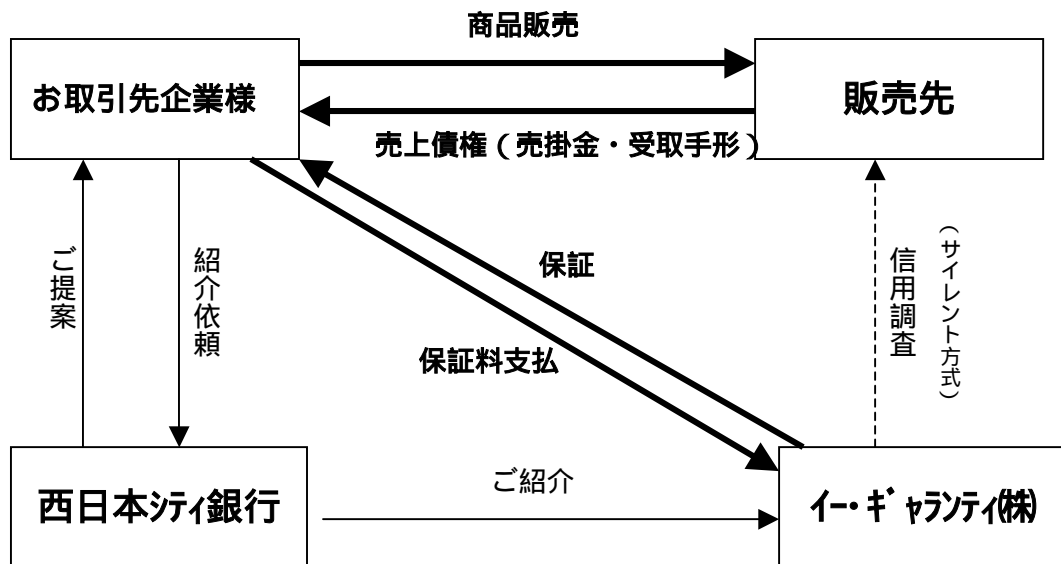
以上

< 本件に関するお問合せ先 >
法人営業部 亀淵 TEL092-476-2747

「売上債権保証サービス」紹介業務の概要

お取扱開始日	平成18年11月6日
ご紹介する保証会社	イー・ギャランティ株式会社 URL http://www.eguarantee.co.jp イー・ギャランティ(株)と業務提携し、本サービスを提供するのは福岡県に本店を置く金融機関としては、当行が初めてです。
サービス名	売上債権保証サービス
取扱商品	「包括保証サービス」 お取引先の販売先の中で、一定の基準（包括性）に該当する企業を全て利用対象として、お取引先1社あたり、最大で3億円の高限度額の保証をします。また、1社あたりの保証料率が割安になります。 「個別保証サービス」 個別の販売先を対象とし、限度額は最大7千万円です。1社あたりの保証料率は包括保証と比べ割高となりますが、希望先だけが対象となりますので、総コスト（保証料）を抑えることが可能です。

< スキーム図 >



「S & PのSME（中小企業）格付け取得について」

当行で取次ぎを行いました「株式会社大平（タイハイ）」様が、同格付けの最高位である「aaa（トリプル・エー）」を取得されましたのでお知らせいたします。

同社は、今年の1月17日に九州で初めてS & Pの「aa（ダブル・エー）」を取得されており、今回の継続取得で「aaa」に格付けランクがアップされたのも九州で初めてとなります。

S & Pの格付け取得企業は全国で60社に達し、格付けを1度取得された企業が再び取得される動きも出てきました。

「SME格付け」を取扱う金融機関も昨年12月のスタート当初は九州圏内で当行を含め3行のみでしたが、現在は8行まで増えており、また、格付け取得企業の多い不動産業や、情報関連企業などを中心に認知度も高まってきている模様です。

【取扱内容】

取次ぎサービス	「日本SME格付け」（中小企業向け格付けサービス）
サービス提供元	スタンダード・アンド・プアーズ（S & P） 日本リスク・データ・バンク株式会社（RDB）の共同開発サービス
取次ぎ紹介企業	株式会社 大平（タイハイ）
取得した格付け	「aaa（トリプル・エー）」（7段階のうち最上位の格付け）

【格付け取得先の概要】

会社名	株式会社 大平（タイハイ）
所在地	佐賀県小城市牛津町牛津 151 - 24
代表者	副島 広幸（ソエジマ ヒロユキ）
業種	医薬品小売 （調剤薬局、介護用品販売・レンタル、医療経営コンサルタント）
設立	1976年（昭和51）
従業員	90人
備考	会長：副島 幸雄（ソエジマ ユキオ） 電話：0952 - 66 - 0206 Fax：0952 - 66 - 0359

以上

本件に関するお問合せ先
法人営業部 三角 TEL092 - 476 - 2747

1. 「日本 SME 格付け」サービスの概要及び当行取扱業務の内容について

世界有数の金融サービスプロバイダーである「スタンダード・アンド・プアーズ（S & P）」と、「日本リスク・データ・バンク株式会社（RDB）」が共同開発したデータベースを基に行う格付けサービスです。

同スキームを使っての中小企業のみを対象とした格付けサービスは、世界でも日本が初めてです。

格付けサービスの対象は、年間売上 10 億円～100 億円の本邦未上場企業です。

（金融業，医療法人、宗教法人などは対象外）

当行は平成 17 年 12 月 8 日から上記サービスの取次ぎ業務を開始しております。

2. 「日本 SME 格付け」サービスの評価基準 （7 段階で表示されます。）

日本SME格付けの定義	
aaa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高い。スタンダード&プアーズが付与する日本SME格付けの中で最上位の格付け。
aa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け（aaa）との差は小さい。
a	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
bbb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
bb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力がやや脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
b	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力が脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
ccc	日本の中小企業間の比較において、現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行できない可能性が高い。

3. 「日本 SME 格付け」取得の意義

国際的にも通用する格付けとして、中国・アジア等への海外進出企業や進出予定企業、上場・店頭公開を予定する企業などが、自社のIR・PR・リクルート活動などにおいて、イメージアップに結びつくことが期待できます。

4. 当行の今後の対応

当行は、地域密着型金融の機能強化への取組の中で、取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化を図っていく上で、取引先企業における「知名度・イメージの向上」「信用力の客観的向上」「商取引先の拡大」等のニーズに応えるべく、本格付けサービスの紹介機能を活用してまいります。 以上